

レーザーの効果

黒い色に反応するレーザーを使用します。従って地肌の色が濃い方は照射パワーを強くできず、その分効果が弱くなります。

毛周期

一本一本の毛は毛周期（成長期→退行期→休止期）を繰り返しています。休止期は色が薄いのでレーザーに反応しません。腋窩（ワキ）の場合、成長期の毛の割合は全体の約30%なので、70%くらいはレーザーに反応しないことになります。

照射回数

休止期の毛が成長期に移行したタイミングで再照射します。腋窩の場合、休止期は約3ヶ月です。通常5～6回程で終了します。

都度払いの半額サービス（2割引の併用不可）；レーザー脱毛、IPL脱毛、ともに半額になります。

条件（右記いずれか）；IPL脱毛11回目以降、レーザー脱毛7回目以降、レーザー脱毛とIPL脱毛の合計14回目以降

レーザー照射までの流れ。

1. 照射する部位を剃ってきて下さい（抜いてはいけません）。レーザーの1ヶ月前から日焼け禁止。

★制汗剤、保湿剤、日焼け止め等の外用もしないで下さい。何かが塗ってあると、炎症後の色素沈着が起こる可能性があります。

2. レーザーを照射します。レーザーは、パチンとゴムではじかれるような痛みです。痛みが強い場合色素沈着が起こる可能性があります。その時は照射強度を下げますので遠慮なくお知らせください。

レーザー後の処置

1. 直後；レーザーによる炎症後の色素沈着（または色素脱失）を予防するため、ステロイド軟膏（5g ¥ 560 税別）を塗ります。

★ステロイド軟膏を赤みがなくなるまで継続します。特に膝下は炎症反応が強いです。逆にステロイド外用でニキビが増える場合があります、その時はステロイド外用を中止し、再診して下さい。

2. その後；当日のみ、入浴、サウナ、飲酒、激しい運動は避けてください。レーザーの1ヶ月後まで日焼け禁止。

レーザー後の経過

1. 初期反応；毛穴がわずかに赤くなり、毛が破壊されるので毛穴が濃くなったように見えます。ニキビが生じることもあります。

2. 数週間後まで；毛の伸びが遅くなり、徐々に本数が減ってきます。

3. その後；本数が一定になりますが、休止期の毛が成長期に移行してきます。

レーザー脱毛の副作用

肌質または部位によっては、ニキビ、色素沈着、色素脱失、硬毛化などが生じる場合があります。色素沈着は濃さによって消えるまで半年から1年ほど、またはそれ以上かかります。その場合、症状が治るまで脱毛レーザーは中断します。改善に時間がかかる場合は、レーザー脱毛を中止せざるを得ないこともあります、かかった費用の返金はしておりません。

予約時の注意事項

当院では、保険診療と同時進行で脱毛を行っております。そのため、連続で予約枠をとることは可能ですが、1つの予約枠での脱毛範囲終了後、保険診療の処置のために脱毛が中断することがあります。1つの予約枠でお取りできる範囲は以下の通り。

広範囲1つ、小範囲1つ、もしくは小範囲2つまで

できる限り多くの方が予約をとれるよう、予約枠を確保しております。そのため、遅刻厳禁と、キャンセル時はできる限りお早めに予約ページから取消しをお願いいたします。

何か気になる事ありましたら、すぐに再診して下さい。当クリニックの診療時間外の場合は、お近くの救急外来に電話をかけ、受診して下さい。

上記内容について、同意します。

日付；           年           月           日

ご署名；